超簡単トラブルシューティング

各種電話付加サービスをご利用の場合は

ADSLとして使用する回線で次のようなシステムを利用されている場合は、インターネットやBBフォンサービスが利用できない、あるいは不安定になることがあります。

ホームテレフォン、ビジネスフォン、内線電話、ドアフォンに接続された電話機、
ダイヤルイン追加番号、信号監視サービス

これらをご利用の際は、回線工事をするか、加入電話ライトプラン（アナログライト）など、新規にお申し込みが必要となる場合があります。また、ノーリンギングサービス（ガス・水道の遠隔検針等）や警備保障をご利用の方は、ADSLやBBフォンサービスのご利用にあたって対応工事が必要になる場合があります。詳しくはそれぞれの事業者にお問い合わせください。

モデムの設置場所は

ADSLは、電気的なノイズによって速度低下などの影響を受けることがあります。モデムやケーブル類は、テレビやラジオ、また電子レンジや冷蔵庫等の機器から離した場所に設置してください。
また、あまりに長いモジュラーケーブルをご利用の場合、ケーブルからのノイズの混入の恐れがあります。モデムに同梱のモジュラーケーブル（黄色）をお使いください。
どうしてもモジュラージャックから距離のあるところでご利用いただく場合は、モジュラーケーブルではなくLANケーブルを市販の長いものに取り替えてみてください。

モジュラージャックが宅内に2箇所以上ある場合は

ADSLをご利用になる回線が分岐され、モジュラージャックが宅内に複数ある場合は、宅内の構造によりADSL信号が届きやすいものと届きにくいものがあります。必ずすべてのモジュラージャックで接続を試してみてください。
また、モデムを接続しないモジュラージャックには、電話機やFAX機をつながないでください。ADSLの通信速度が遅くなる、接続できないなどの影響が出る場合があります。

お使いのBBフォン「050番号」へ発信された場合に、電話がつながらない場合

お使いの電話機で非通知着信拒否設定をしている可能性があります。相手先もBBフォンの場合、または一般固定電話や携帯電話から「050番号」へ発信の場合は、発信者番号が通知されないため、電話はつながりません。非通知着信拒否設定を解除してください。

BBフォンで電話をかけているとき、外から電話がかかったとたん電話が切れてしまう場合
「1」で始まる電話番号など、BBフォン以外の電話をかけたとき、「電源」以外のランプが消えてしまう場合

電話回線でADSLサービスをご利用の場合、BBフォンとインターネットへの接続は、通常同時に行えます。しかし、ADSL信号が弱いと、電話着信時にインターネットへの接続が切断もしくは速度が低下する現象が発生する場合があります。
また、お客様の回線に利用されている保安器の形式が「6PT」というものの場合、保安器の取り替え工事によって状況が改善することもあります。

※保安器とは、屋外の電信柱などから電話線を家の中に引き込む部分に取り付けられる装置で、落雷などの際に電話機や回線そのものを過電圧から守るために設置されています。これはNTT所有のものであり、資格のない方が交換したり分解したりすることは法律で禁止されています。
※保安器を交換される場合は、NTT工事費として7,300円（税込7,665円）かかります。なお、工事の際、保安器が問題のあるもの以外であることが判明しましても、工事は行われ、料金が発生いたします。また、保安器の交換を行っても問題が改善しない場合も料金は発生しますので、あらかじめご了承ください。

「IPアドレスが競合している」というメッセージが表示され、インターネットに接続できない場合

Windowsパソコンで「IPアドレスxxx.xxx.xxx.xxxはハードウェアのアドレスがXX:XX:XX:XX:XX:XXに設定してあるシステムと競合していることが検出されました」というメッセージが表示されてインターネットに接続できない場合は、次の手順に従ってモデムを再起動し、その後でパソコンを起動してください。

①[スタート]メニュー→[Windowsの終了]→[電源を切れる状態にする]（Windows XPでは[スタート]メニュー→[終了オプション]→[電源を切る]）を選択してWindowsを終了し、パソコンの電源を切ってください。
②トリオモデムから電源ケーブルを外し、トリオモデムの電源アダプタも外します。
③しばらく（**20分以上**）待ってから、トリオモデムの電源を入れます。
④トリオモデムの[リンク]ランプが点灯後にパソコンを起動します。

・本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
・本冊子の製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
・記載内容は 2006 年 9 月 1 日現在のものです。
・サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
・Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・Mac OS は米国 Apple Computer Inc. の商標または登録商標です。
・その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
・本冊子の本文中では TM、® マークは明記しておりません。
・「BB フォン」は BB テクノロジー株式会社の提供する IP 電話サービスの名称とインフラ機器を利用し、提供するサービスです。

WSO-LM-010608
O05ONM06803

これ1枚で
カンタン接続!!

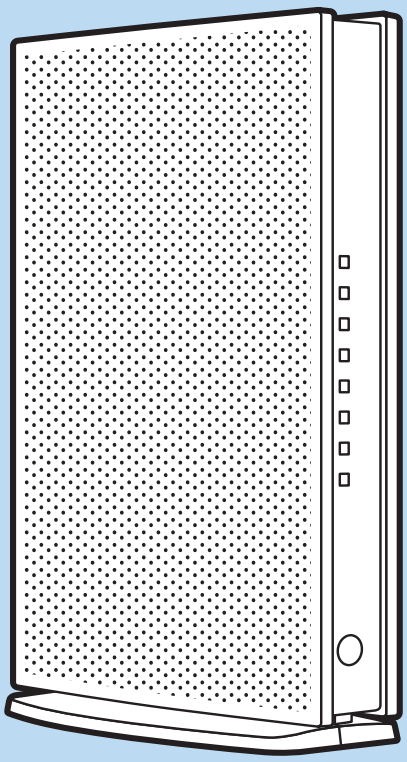
ADSLモデム接続ガイド

同梱物

ADSL モデムが届いたら、箱の中身が揃っているかどうか確認してください。また、お客様でご用意いただくものを確認してください。

※製品の外観は実際と異なる場合があります。

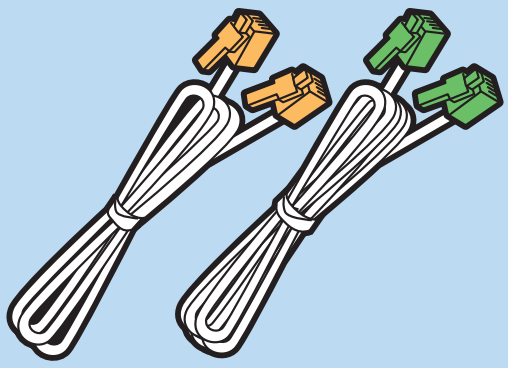
ADSL モデムの箱に入っているもの



ADSL モデム　1台

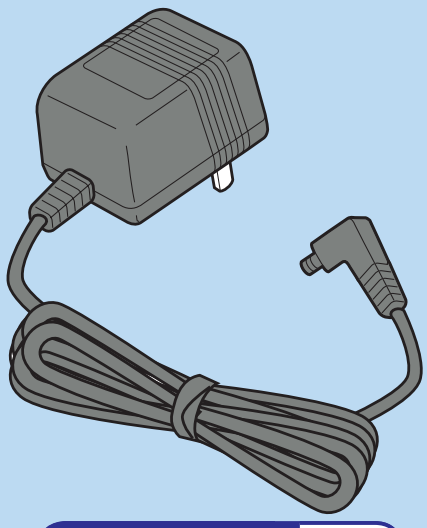
※ ADSL モデムにはスプリッタが内蔵されています。

説明資料など　一式

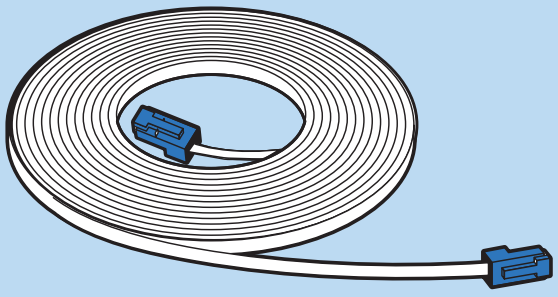


モジュラーケーブル　黄色・緑色 各1本

※ケーブルの色は実際と異なる場合があります。



電源アダプタ　1個



LAN ケーブル　青色 1本

※ケーブルの色は実際と異なる場合があります。

お客様にご用意いただくもの

ADSL サービスの ご利用に必要

- パソコン ▶ Windows 98/98SE/Me/2000/XP、Mac OS（Open Transport2.7 以上）でのご利用を推奨。
- 100Base-TX に対応した LAN アダプタ ▶ ノートパソコンの場合、PC カードタイプの LAN アダプタか USB ポート接続の LAN アダプタが必要。

※ 10Base-T 対応の LAN アダプタでもご利用いただけますが、本サービスでは、そのサービスの速度を十分にご活用いただけない場合もあります。

注意　ADSL サービスはベストエフォート型のサービスであり、通信速度を保証するものではありません。

接続手順

1 機器の電源を切る

接続する機器（パソコン、ADSLモデム、電話機）の電源をすべて切ってください。

2 電話機（またはFAX機）の取り外し

ご使用中の電話機（またはFAX機）を接続している電話線を、壁のモジュラージャックから取り外してください。

※宅内にモジュラージャックが複数ある場合、ADSLモデムを接続しないモジュラージャックの全てに、一切の機器類を接続しないでください。ADSLが使えなかったり、通話時に雑音が入る原因となります。

6 ADSLモデムとパソコンの接続

同梱のLANケーブル（青色）を使用して、ADSLモデムの［パソコン］ポートとパソコンのLANポート(LANアダプタまたはLANカードの差込口）を接続します。

7 ADSLモデムの電源を入れる

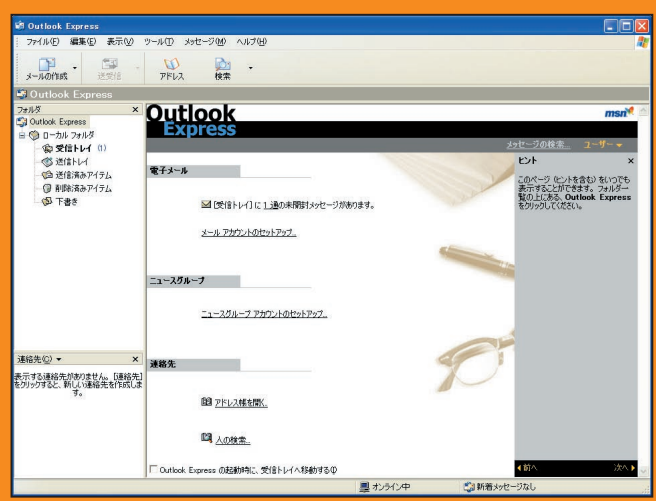
同梱の電源アダプタを使用して、ADSLモデムの［電源］ポートとコンセントを接続します。

8 パソコンの電源を入れる

ADSLモデムの［リンク］ランプが点灯してから、パソコンの電源を入れてください。

10 メールの設定を行う

ADSLモデムの設定が終わったら、プロバイダより提供された情報をもとにメールの設定を行ってください。



メールソフトOutlook Expressの画面例

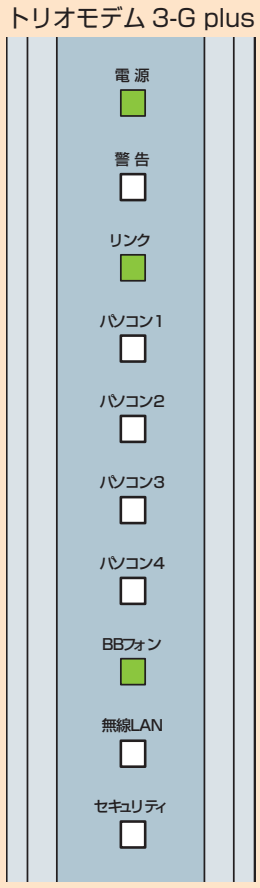
トリオモデム

LEDランプ例

■…点灯　□…消灯　✹…点滅

通常時（ADSLモデムの電源が入っているとき）

トリオモデム 3-G plus



※ADSLモデムにLANケーブルで接続されたパソコンの電源が入っているときは、［パソコン］ランプも点灯します。

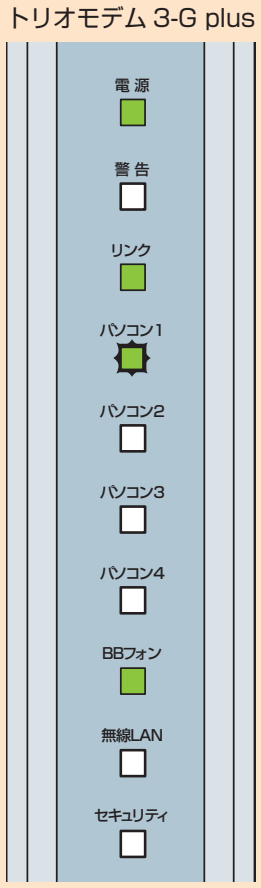
※モデム用無線LANカードが装着されているときは［無線LAN］ランプも点灯します。

※トリオモデム3-G plusの［パソコン1］～［パソコン4］ランプは、データの送受信が発生している状態では点滅します。

インターネットを使用してデータの送受信を行っているとき

※パソコン1にPCを接続している場合。

トリオモデム 3-G plus



3 ADSL モデムとモジュラージャックの接続

ADSL モデム同梱のモジュラーケーブル（黄色）を使用して、ADSL モデムの［モジュラージャック］ポートと壁のモジュラージャックを接続します。

4 ADSL モデムと電話機（または FAX 機）の接続

ADSL モデム同梱のモジュラーケーブル（緑色）を使用して、ADSL モデムの［電話機］ポートと電話機（または FAX 機）を接続します。

※モジュラーケーブル（緑色）の代わりに電話機（または FAX 機）に接続されていた電話線をご利用いただいてもかまいません。

5 電話機（または FAX 機）の電源を入れる

電話機（または FAX 機）の電源を入れます。

ADSL モデム、電話機、パソコンなどの電源アダプタは、それぞれの機器に正しく接続してください。誤ってほかの製品のものを接続すると、機器の誤動作や故障、発熱の原因となり、たいへん危険です。

9 電話機の回線種設定を行う

必ずお使いの電話機（または FAX 機）で、回線種別設定を行ってください。

回線種別設定が正しく行われていないと、**「110」「118」「119」などの緊急通報および一部の 3 桁特番をご利用いただけないことがあります。**

9 -1

NTT からの「ご利用明細」で、ご利用の加入電話の回線種別を確認します。
ご利用明細に「プッシュ回線利用料」と記載されていれば プッシュ回線、何も記載がなければダイヤル回線です。

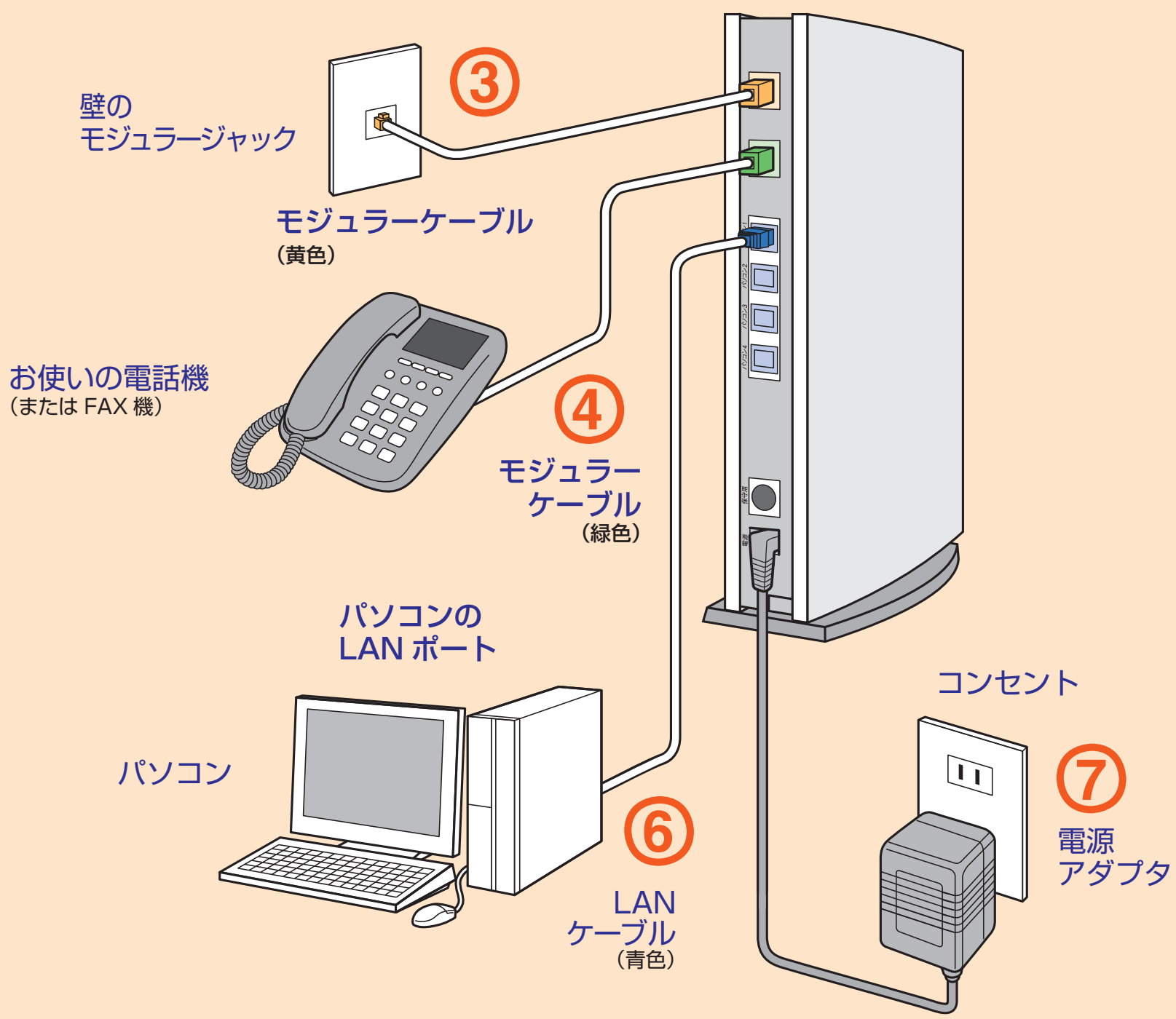
9 -2

確認した回線種別に合わせて、電話機の回線種別設定を行います。
回線種別の設定方法は、ご利用の電話機によって異なります。電話機に付属の取扱説明書をご確認いただくか、電話機メーカーまでお問い合わせください。

9 -3

回線種別設定が完了したかご確認ください。電話がかかり、音声が正しく聴こえれば、電話サービスは間違いなくご利用いただけます。

※通話料はお客様負担となります。あらかじめご了承ください。

※たとえば、「177」などに電話をかけていただき、アナウンスが正しく聴こえるかお試しください。

3-G plus